

サントリーとオークワは
「ボトル to ボトル」 水平リサイクルを開始します
～～オークワの大阪府下全19店舗でペットボトル「資源」の循環を進めます～～

水平リサイクルとは：使用済み製品を原料として用いて同一種類の製品につくりかえるリサイクルのこと

株式会社オークワ（以下、「当社」）は、サントリー食品インターナショナル株式会社と協働し、当社の大阪府下全19店舗に集められた使用済みペットボトルを回収して新たなペットボトルに生まれ変わらせる、「ボトル to ボトル」の水平リサイクルを7月27日（水）より開始します。



当社は、環境負荷低減とリサイクル資源の有効活用に寄与することを目的に、全146店舗（2022年7月27日現在）にて廃ペットボトルの回収を行っております。

昨年10月より、当社の大阪府下店舗において「ペットボトル減容回収機」の実験導入をスタートさせ、プラスチックごみ問題の解決、資源の有効活用と低炭素リサイクル実現のため、リサイクルスキームの課題抽出と運用効率等の検証を行ってまいりました。この度、大阪地区でのリサイクルスキームが確立できたことを受け、水平リサイクルをスタートさせます。

また、「ペットボトル減容回収機」導入店舗については、廃ペットボトルの回収量に応じて1本1円として集計、当社負担にて社会貢献団体※に寄付を行い、ペットボトルのリサイクルだけでなくお客様のエコ意識を寄付につなげる仕組みを推進し、環境保護と社会貢献活動が連動した新しいリサイクルスタイルの仕組みを推進してまいります。

※：赤い羽根共同募金会・日本赤十字社

<サントリー食品インターナショナル株式会社>

サントリーグループのサントリー食品インターナショナル株式会社は、「サントリー天然水」「BOSS」などの根強いロングセラーブランドを中心に、清涼飲料、健康食品など多岐にわたる事業を展開。日本のみならず世界のその国々や地域で愛されてきたブランドを活かして付加価値の高い商品を提供し続けている企業です。

▼合わせて2022年7月27日、当社「和泉小田店」（大阪府和泉市）に、廃ペットボトルの店頭回収効率化と資源循環推進を目的に、新たに「ペットボトル減容回収機」を導入します。

▼ペットボトル減容回収機導入店舗：大阪府 10店舗、和歌山県 3店舗、岐阜県 2店舗
（8月中に大阪府下5店舗に順次導入）

▼ペットボトル減容回収機について

○「和泉小田店」導入 新機器概要

機器名：「ボトルスカッシュ DRV-200」
（株）テラオカ関西 〔株）寺岡精工製〕

○既存 導入機器概要

機器名：「ボトルスカッシュ DRV-100T」
（株）テラオカ関西 〔株）寺岡精工製〕



型式	DRV-200	DRV-100T
収容能力	約350本 × 2 = 約700本	約280本*
満杯時重量	約7.86kg × 2 = 約15.7kg	約6.3kg

* 500mlPET換算

以上